

平成31年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 哲学倫理学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>問題Ⅰは、受験者が、哲学的・倫理的な問題について論理的に筋道立てて思考することができること、ならびにそうした思考をするために必要な専門的知識を持っていることを確認することを目的とする。また、本問ではそのような自身の思考を、適切な日本語で表現する能力があることも確認する。</p> <p>問題Ⅱは、受験者が、西洋哲学史・倫理学史・現代哲学・現代倫理学の重要な概念について十分に理解していること、またそれらの概念について、適切に説明する能力があることを確認することを目的とする。</p> <p>問題Ⅲは、研究を遂行するにあたって必要とされる外国語について、十分な読解能力ならびに翻訳能力があることを確認を目的とする。</p>

平成31年度
北海道大学大学院文學院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 哲学倫理学 全5枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 5枚、解答用紙 5枚を配付する。

専門試験問題は、論述形式問題、事項説明問題、および外国語文献読解よりなる。

I. 論述形式問題

(1)、(2)のうちどちらか一つを選択し、解答しなさい。

II. 事項説明問題

出題された10問の事項説明問題から5問を選択し、それぞれを簡潔に説明しなさい。

III. 外国語文献読解

英語、ドイツ語、フランス語から研究に必要な外国語を一つ選択し、解答しなさい。

I. 論述形式問題

- (1) 人工物は自然物の模倣であるか論じなさい。
- (2) 「個人主義」について、肯定的ないし否定的に論じなさい。

II. 事項説明問題

- (1) 「人間は万物の尺度である」
- (2) プロネーシス (φρόνησις) (アリストテレス)
- (3) ビュリダンのロバ
- (4) moral sense
- (5) 最善観 (ライブニッツ)
- (6) 目的なき合目的性
- (7) ラッセルのパラドックス
- (8) エピステーメー (フーコー)
- (9) Dasein (ハイデガー)
- (10) 世代間倫理

Ⅲ. 外国語文献読解

【英語】 次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：David Lewis, *Convention*, Blackwell Publishers, 2002 (1969), p. 1.

* platitude : 決まり文句、ありきたりの説

【ドイツ語】 次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Walter Franz: Exakte Naturwissenschaft und Wahrheit, in: Hans-Peter Müller (Hrsg.): Was ist Wahrheit?, Stuttgart: Kohlhammer, 1989, S. 29.

【フランス語】 次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Henri Bergson, *La pensée et le mouvant*, PUF, 2006 (1938), pp. 104-105.

(1) rectifier : まっすぐにする、修正する

(2) se dilater : 膨張する、膨らむ

Ⅱ. 事項説明問題 選択した問題の番号とその問題を当該の枠内に記入しなさい。

受験番号

II. 事項説明問題 選択した問題の番号とその問題を当該の枠内に記入しなさい。
